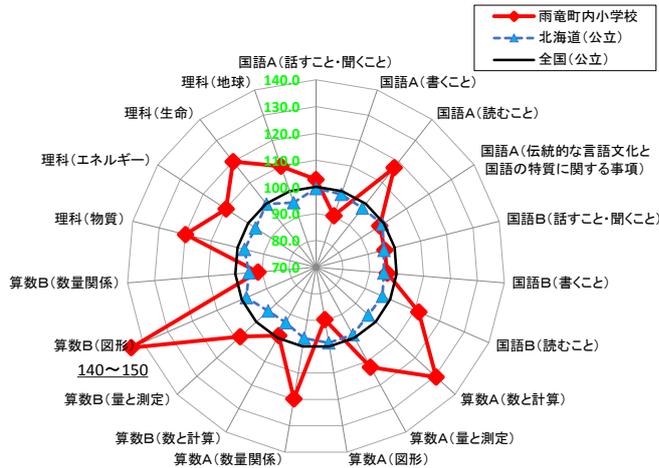


# ■雨竜町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:15人)

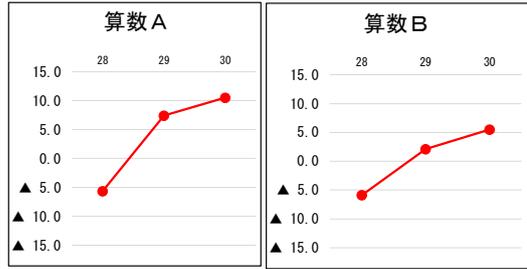
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

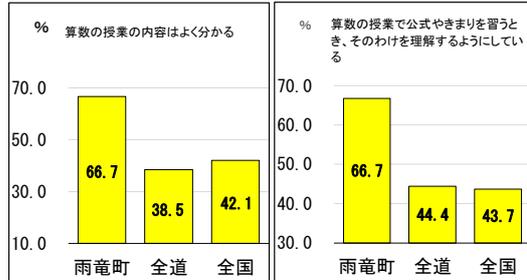


## 【平均正答率の全国との差の推移】

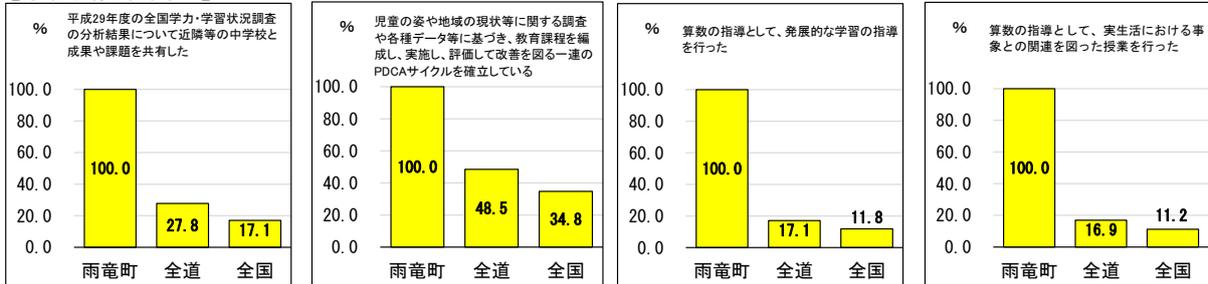
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」、Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数Aでは、「数と計算」「量と測定」「数量関係」、Bでは、「量と測定」「図形」で全国を上回っている。</li> <li>○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について中学校と成果や課題を共有するとともに、各種データ等に基づき、教育課程の改善を図る一連のPDCAサイクルを確立し、日常の授業改善を図った結果、全ての教科で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「算数の授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数の指導として、発展的な学習の指導や、実生活における事象との関連を図った授業を行った結果、算数の授業の内容がよく分かる児童や公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について近隣等の中学校と成果や課題を共有した。</li> <li>○ 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。</li> <li>○ 算数の指導として、発展的な学習の指導や実生活における事象との関連を図った授業を行った。</li> </ul>	

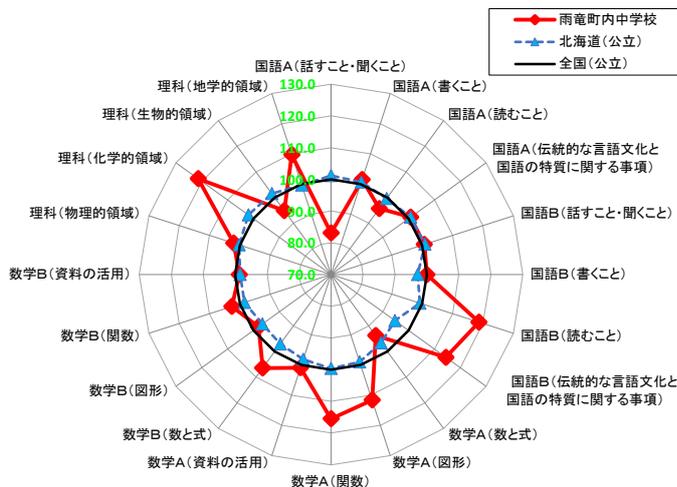
## 【雨竜町の学力向上策】

- ◎ 施設一体型併設校の環境を生かした小中連携強化による義務教育9年間を見通した教育活動の推進
- ◎ 「基礎学力向上プラン」に基づく取組、小中相互乗り入れ授業、小中合同教員研修の実施
- ◎ データベースカルテをもとにした全教職員による児童生徒の情報共有と、個に応じた指導の推進
- ◎ 加配措置教員を生かした指導方法の工夫改善
- ◎ コミュニティ・スクール導入による地域との連携・協働を通じた学校運営の充実
- ◎ 家庭学習の定着と学力向上を目指した「雨竜町ジュニアスクール」の運営

# ■雨竜町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:16人)

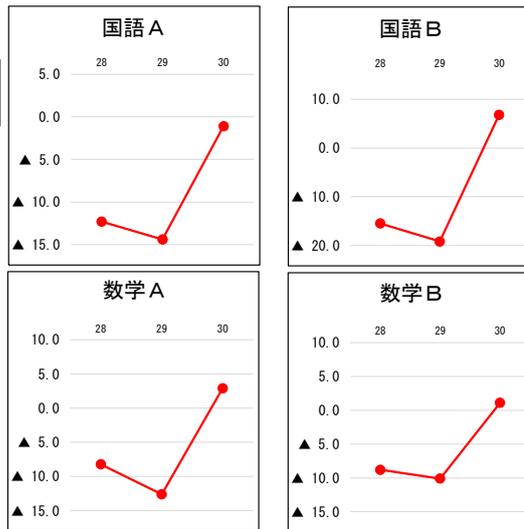
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

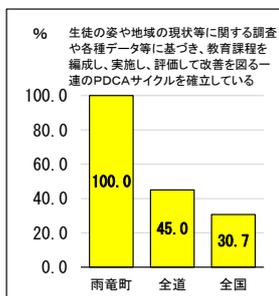


## 【平均正答率の全国との差の推移】

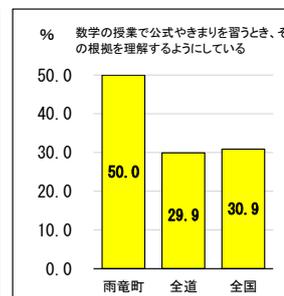
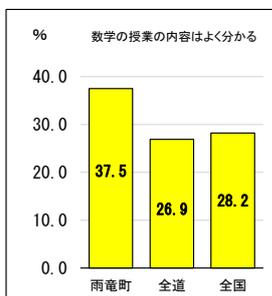
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



## 【学校質問紙調査】



## 【生徒質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、全ての領域で全国以上になっている。</li> <li>○ 数学Aでは、「図形」「関数」「資料の活用」、Bでは、「数と式」「関数」で全国を上回っている。</li> <li>○ 理科では、「物理的領域」「化学的領域」「地学的領域」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、小学校と成果や課題を共有するとともに、各種データ等に基づき、教育課程の改善を図る一連のPDCAサイクルを確立し、日常の授業改善を図った結果、国語Aを除く全ての教科で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「数学の授業の内容がよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中相互の乗り入れ授業や小中合同の教員研修を充実した結果、数学の授業の内容がよく分かる生徒や公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有した。</li> <li>○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。</li> </ul>	

## 【雨竜町の学力向上策】

- ◎ 施設一体型併設校の環境を生かした小中連携強化による義務教育9年間を見通した教育活動の推進
- ◎ 「基礎学力向上プラン」に基づく取組、小中相互乗り入れ授業、小中合同教員研修の実施
- ◎ データベースカルテをもとにした全教職員による児童生徒の情報共有と、個に応じた指導の推進
- ◎ 加配措置教員を生かした指導方法の工夫改善
- ◎ コミュニティ・スクール導入による地域との連携・協働を通じた学校運営の充実
- ◎ 家庭学習の定着と学力向上を目指した「雨竜町ジュニアスクール」の運営